

121回目士別まつり  
祭り人 令和へ  
継がれ 120年



士別神社例大祭の御案内

宮 司 佐 藤 元 保

祭典委員長 織 戸 俊 二

総代会会長 小 林 一 男

令和元年度士別神社例大祭を次のとおり行います。  
賑々しくご参拝下さいますようご案内申し上げます。

7月14日 宵宮祭

午後7時  
午前8時

7月15日 御例祭

午前9時

7月15日 御神幸式 神社発輿

渡御巡路図を12面に記してあります。

こども樽神輿は12時15分から各ご奉仕宅へ。

「花みこし」「お稚児さん」は大通りを渡御いたします。

各駐輿所では、駐輿祭に続いて次の奉納を行います。

浦 安 の 舞  
つくも太鼓

12頁に時間を記しています。

7月15日 還御祭

午後5時

7月16日 後日祭並びに「つぶこまつり」 午前10時

□ 後日祭と併せ、赤ちゃんのうぶこまつりを行います。  
昨年4月以降から本年3月までに生まれて、まだ初宮

参りをされていない赤ちゃんが該当します。

午前9時50分迄に社務所參集殿へおいで下さい。

※お祭後に、記念写真撮影・御守・守護でんでん太鼓・  
記念写真などをお授けいたします。



# 令和元年度 士別神社祭典委員会



## 光栄の奉仕に際して

士別神社祭典委員長

織戸俊二

私たちの郷土士別もいよいよ新元号令和の時代を迎えました。聖徳神社奉贊会主催のつくも山の花見も盛会の裡に終えて、季節は日ごとに陽射しに勢いが増しており、本格的な夏の訪れも間近に迫っている今日この頃でございます。さて毎年この時期になりますと、市民の心のふる里、鎮守の杜の九十九山に老若男女が集う士別まつりの季節が訪れます。

殊に今年は、令和改元、新天皇即位の奉祝の年でもあります。また士別市にとりましても、明治三十二年に屯田兵入地により開拓が始まられて以来、開基百二十周年、同時に祀られた士別神社も御創祀百二十周年という、二重、三重の慶賀に恵まれ、誠に記念すべき年であります。この記念の僥倖にめぐりあう年に、傘寿を迎えた私が一生に一度の奉仕となります士別神社例大祭の祭典委員長の大役を仰せつかりましたことは身に余る光栄であるとともに、この重責を厳肅に受け止め身の引き締まる思いであります。

私事ながら織戸家は、明治三十一年生まれの父三松が大正五年に今は岩尾内ダムの湖底となつております似峠の市街に入地し、荒物雜貨店を開店いたしました。種々雑多な商品を扱うとともに行商も行いながら、地域のみな様のお世話になりつつ、住民の拠り所としても開拓地の生活を支えてきたところであります。

昭和十二年には上士別村会議員に推されて就任し、商店経営の傍ら、地域振興のため早朝より夜遅くまで大変な苦労をしてきたようですが、昭和二十四年朝日村分村により初代村長に当選、以来、四期十六年、岩尾内ダム建設決定の三十九年まで町勢の振興と住民生活の向上に尽くし、四十二年には名誉町民第一号を受章いたしました。

父は生前、「この世に生きている間に、自分が受けた全ての愛や運やご縁に感謝して思いを返しなさい」とよく話しておりました。この言葉を教訓しながら、私も有限会社織戸表装店を創業して四十七年を経過いたしました。これもひとえに市民のみな様のご支援やご助力をいたいたおかげと感謝の気持ちでいっぱいです。そのお返しと言つてしまえば十全には至らぬと心苦しいところではありますですが、士別市民として少しでも社会に奉仕できればと、この度、祭典委員長の任をお引き受けすることに至りました。これも何かのご縁なのかと万感、胸に迫るものがあります。

士別神社例大祭が長く続いているのは代々多くの方のご支援、協力の賜であるとともに単なる宗教行事としてはなく、祭りを通して郷土の発展を思う心を一つに紡を強くして士別市産業の振興と活性化を図る重要な契機となってきたからこそと認識をしております。祭典に際しましては、役員各位のお力添えを賜り、また多くの事業所、団体、市民の皆様のご奉仕ご支援をいたしておりますことに心より感謝申し上げます。楽しく喜びに満ちたお祭りを迎えられますとともに地域の商工業、農業の発展と皆様の健康と安らぎをご祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

## 祭典副委員長

近井孝義  
(交通指導警備)

伊藤優市  
(総務)  
(子供・神輿)

織戸徳俊  
(接待)

深尾幸夫  
(渡御)

但木康行  
(車輛)

志村孝幸  
(奉納行事)

但木行久  
(設備)

谷富雄  
(賽物・監事)

石森護  
(神社・監事)

高橋光則  
(稚児)

水田孝志  
(広報)

大橋直美  
(接待)

水村将美  
(記録)

大橋直美  
(接待)

祭典役員

交通指導係長	接待係長	接待副係長	奉納行事副係長	設備係長	設備副係長	車輛係長	車輛副係長	渡御係長	渡御副係長	總務係長	總務副係長
塙佐室高前日金郷渡谷小菊佐谷伊菊栗津堀稻千田三辻橋上千林福糸加長三河朝											
崎藤園山田塔子 邊村林地藤口藤田原島籠垣葉淵野本爪村葉 島井藤尾好野日											
健勝 良亜剛博拳建一美 留 恭敏繁国 秀和裕一久浩哲晃真和昌洋宜秀孝											
治彦隆太美敏之太司文克仁維晋平文樹生均一弘也寿繼志生樹澄秀和之利人幸保											

賽物係長	稚兒副係長	花神輿副係長	花神輿係長	樽神輿副係長	樽神輿係長	警備係長	警備副係長
------	-------	--------	-------	--------	-------	------	-------

大笛川高内増橋美藤山佐日大高橋福工安林小坂森野赤高沢島佐大土佐鶴黒鯖沼清熊羽							
友野上橋山田本口田本藤野崎橋本井藤川 野口竹口根田田藤西屋藤田川戸田水谷							
仁紀紳永健 友聖 好友祐和 圭健典昌将祐力雅 尚輝智賢 明元佳 邦 智							
司昭郎法太学徹希子猛孝和希宏亘一一秀諒基治弥弘充武光光治司人信夫稔昭稔悟一							

第東南七中あ創第第第親第屯北兵宮	記録係長	記録副係長	広報係長	広報副係長	神社係長	神社副係長	賽物副係長
親け五 一							
九栄会星央の成内四三栄内田光村下							
石中村西三武塩大神中照池飯栗伝石							
川瀬條和田入森田山後田田原馬王							
公道義正雅正高 恭 和政 正靖裕							
隆夫孝郎英徳徳智史忠孝幸誠明昭雅							

顧名総名	下武川南学西北南南南南東桜九東駅觀につ
誉代譽	町町町町町十
" " " " " " " " " " " " 顧會総	士士士南南南第南
問問長代	別德西別田別町進光郷二栄丘丘九山南月ん
渡阿千田菅藤渡佐黒中景鈴榎松小牧ヶ	谷道神近多市水安菅松磯古秋佐岡稻橋菊芦々
辺達葉子原原會藤河村井木本平林野	齊田藤田川村齊井下川川山木田毛本池名
正道 高昭安照徹光 實哲一勇	富信敏義光和將政 義春照 正幸 隆秀
一勇夫進剛典治司雄男勉男幸男司	雄幸美和平雄美一勉春武男雄勲一雄宏博幸

駅駅駅観観に第東南あ創七中第第第親第屯北兵宮	顧問	監副副副副副代	総代代代代行長	氏子総代
南南南南月月月つ栄親ぼ町	・	・	・	佐大久間
三二一一三二一ん九会会の成星央内四三栄内田光村下	・	・	・	富裕一郎
猪宮山氏西塩白芦西渡鈴穴渡林藤有今沢谷佐庄垣佐河景濁塩工松大阿鈴小	・	・	・	
股路口家田崎土名澤辺木田辺 森野井田口藤司見木野井川崎藤下野達木林	・	・	・	
博 洋悦健一秀清 俊寿利和良清正 正彰一文孝光英健照義裕	・	・	・	
武美健一朗治夫幸士仁勉昭男彦明長貴治弘明子憲和幸男機治和春郎勇勉男	・	・	・	







平石長生館 林板金工業所  
 島田設備工業(有) (株)牛セキ北海道士別営業所  
 (株)海晃 トッピィー回転寿司  
 ラ・クレール CUTIE BABY

ゆうなう整容院  
 ウ共美立骨室  
 川原院  
 ドコモシヨップ士別店  
 若寿らべ  
 喫茶アルパ  
 茶アーレ  
 藤洋キリン  
 条鍼灸院  
 伊藤服店  
 モトハウスマツ  
 駒谷屋  
 串谷房  
 第一薬局  
 谷薬房  
 駒谷屋  
 しゅうえい整骨院  
 有(有)シーピークリエイト  
 車輪奉仕芳名



清水建設(株)北海道支店 タカハシD.P.ハウス  
 岸佐々木建設(株) 佐々木建設  
 有(有)ミヨシ建設(株) 有(有)アキッシュ・コーポレーション  
 有(有)大野栗土建(株) 有(有)大野栗土建(株)

妻鳥鉄工建設(株) 佐藤建設(株) 佐藤建設(株)  
 三野丸藤建材(株) 士別運送(株) 士別運送(株)  
 北昭産業(株) 北道北自動車学校(株) 北道北自動車学校(株)  
 協力(株)別グランドホテル(株) トステック(株) トステック(株)  
 北部ガスセンター(株) 深尾塗装(株) 羊と雲の丘観光(株)  
 北海道ブロック住宅(株) フジヤ住設工業(株) 日の丸工芸(株)

(順不同・敬称略)

## 車輪奉仕芳名

(順不同・敬称略)

お神輿さまを

心をこめて

お迎え

しましよう



☆

ご神幸式は、常に郷土の平和をお守り下さる氏神様が、年に一度市内を巡り皆さん的生活をご覧になると共に、氏子が身近に神様をお迎えし、感謝の祈りを捧げるために行われます。

☆

先ぶれの広報車が通つて間もなく、お神輿さまが参りますので、家族そろつて道端に出てお迎えいたしましょう。家族の平和な姿こそが、

もつとも神さまがお喜びになります。

☆

お賽銭、お供え物、お米などは、行列の前後にから来る賽物車に納められるか、近くの駐輿所にお供え下さい。お名前をつけて下されば幸いです。大通り付近は両側を賽物函が通ります。お稚児さんは、11時まで神社參集殿に集合し、午後から大通を徒步で参加いたします。

☆ ご家族お揃いでお参り下さい。

奉 祝

天皇陛下御即位  
令和の御大典 記念  
ご創紀120周年士別まつり

明治32年7月、28県人からなる北海道最後、士別屯田兵勢揃いの13日夜半、百番目の家が焼け出される思いがけぬ災難、広がる動搖を静めようと名越源五郎中隊長は天照大神の木標を祀つて入隊式を挙行しました。

士別開拓の礎、士別神社ご創祀の日、7月15日は士別まつりとして伝えられ、今年は当番区は下士別と北町を含む北地区。一生に一度奉仕の

祭典委員長には第五町内自治会の織戸俊二氏(有)織戸表装店取締役会長が推薦されました。第五町内からは平成7年当時商工会議所会頭だった山本榮氏以来24年ぶりです。

特に本年は5月天皇陛下御即位、令和御大典の佳節、士別神社も御創紀百二十周年奉祝の年に際会、記念のお祭を賑々しく楽しく盛り上げようと祭典事務所を参集殿2階に特設。最終準備が進められています。

おちごさん 申込ご案内  
7月15日例大祭ご神幸式  
お子様の無事成長を祈願して…

幼い日のよき思い出に…おさそい合わせ

7月8日迄にお申込みをお待ちしています

申込料(貸衣裳、下着白衣付き) 金二、五〇〇円  
申込先・祭典事務所

神社社務所(九十九山)

Fax 22-2553  
23-2243

おちごさんには、記念写真・おみやげを贈呈します。

九十九山から…

◆切り絵どんぐり会(高畠テル子氏は、大相撲四十八手切絵パネルを奉納され、参集殿に飾っています)。

◆迎春に際し京都市相原満・

奈良県佐藤隆士ヨシ子・函館市佐藤実・兵庫県佐藤慈宏・

大阪府高柳章晴美・帯広市瓜生和幸・東神楽鈴木楨子・4

月愛知県高井悟・埼玉県佐藤允克の各氏よりご送付。

◆市内中村徹雄・田苅子進・佐藤安司・舛なかむら・小林一男・千葉道夫・野口芳江・

榎本實男他各氏より篤志、金井恵美子氏より新年節分春祭

他祭典毎に鏡餅小餅ほか継続奉納賜っています。

◆神戸市音楽家小野瀬晃一氏は本年も作曲集『俊秀』他CDをご奉納。同氏は道立士別高校、武蔵野音楽大出身」ともび賞受賞の作曲家、タ

イトルは生田神社名譽宮司加藤隆久博士、リトグラフは當市小池暢子画伯が描かれています。

◆渡辺孝氏は門松と玉串松、鈴木喜代松氏は砂糖20kg。加藤幸男氏は成人祭はじめ祭事掲示用写真40枚、栗野薰氏は10枚をそれぞれ奉納され、社務所に展示しています。

◆九十九山を守る会(川富春夫会長は正月20日参集殿雪下しを実施、平成27年より連続5年道立士別翔雲高野球部渡邊介先生と部員協力若い力を發揮下さいました)。

この外数々のご奉納ご奉仕は神明の嘉賞される所と深謝申し上げます。

◆九十九山の桜は昨年より早く5月5日咲初め10日満開。士別観光協会は7日山開安全祈願祭、ボンボリ点灯、内外から大勢訪れました。

ご創紀120周年奉賛会から……

○社殿屋根修復、設備更新、大鳥居、相撲場塗装、山神社玉垣修復ほか、順次工事を進めています。

10月12日(土)奉祝臨時大祭、記念式挙行

○参集殿2階に事務所特設、何とぞ篤志ご奉賛協力賜りますようお願いいたします。(TEL23-2243)

120周年奉賛会 奉賛会員の待遇

会員種別	奉 納 額	待 遇			特 別 記念品
特別顕彰名誉会員	100万円以上	拝殿掲示 社報掲載	奉祝祭案内	神社本庁 感謝状	
特別顕彰会員	50万円以上	同	同	神社本庁感謝状	同
特別名誉会員	30万円以上	同	同	奉賛会感謝状	同
特別有功会員	20万円以上	同	同	同	同
名 誉 会 員	10万円以上	同	同	同	同
有 功 会 員	5万円以上	同			記念品
特 別 会 員	3万円以上	同			同
正 会 員	1万円以上	同			同
准 会 員	1万円未満				

ご奉賛各位のご誠志は、記名を録してご本殿に奉獻し、永く後世に伝えます。



# 宵宮フェスティバル

## 「吹奏楽&民謡&カラオケ歌謡ショー」

とき 7月14日(日)

午後6時00分～8時00分(雨天決行)

ところ 土別神社野外ステージ(社務所前広場)

出 演 民謡グループ「一桜会」の皆さん

市内カラオケ愛好者の皆さん

土別吹奏楽団の皆さん

会場では…

生ビール(1杯200円)、ラムネジュース(1本50円)、缶チューハイ(1缶100円)、  
焼き鳥、フライドポテト、唐揚げ、焼そば、フレンチドッグ、フランクフルト、  
揚げもちウインナー、つけもの、ソフトクリーム、おやきを販売します！



～ご来場をお待ちしております（イスに限りがありますので各自ご用意下さい）～

※なお、フェスティバル開催中 境内への車両乗り入れはご遠慮願います。

## 第40回 市民センター広場歩行者天国お祭り広場

7月15日(月)中央通り特設会場

### スケジュール

10:00 オープン(フリーマーケット・遊具・ファファコアラ  
チョーク広場・水遊び場)  
11:00～11:30 黒ひげ危機一髪ゲーム(幼児～中学生先着20名)  
11:30～12:00 牛乳早飲み大会(小学生～中学生先着20名)  
12:30～13:00 ストライクナイン(小学生～大人先着20名)  
13:00～13:30 輪投げ大会(幼児～小学生先着30名)  
13:30～14:00 大道芸(パフォーマーGIN)  
14:00～14:30 大道芸(ピエロのぐっちょショード)  
14:30～15:00 ジャンボ輪投げ大会(中学生～大人先着20名)  
15:00～15:30 センター広場40回記念特別企画  
羊の丸焼き1頭をまるごと食べよう(数限定)  
小切りにした肉を無料で提供  
会場展示羊の体重当てクイズの発表  
羊の毛刈りショー

16:30～17:00 羊のまち土別クイズ大会(小学生～大人)  
17:00～17:30 イントロクイズ大会(小学生～大人)  
17:30～18:00 大道芸(パフォーマーGIN)  
18:00～18:30 大道芸(ピエロのぐっちょショード)

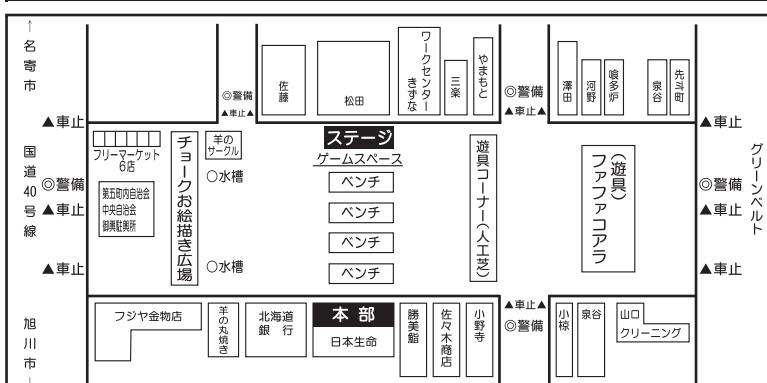
※大道芸は雨でも行います。

各種ゲーム・クイズは賞品用意あり。

中央通りはAM9時よりPM9時までの予定で交通止めになります。

以上スケジュールに関しては多少前後する場合があります。

1日限りのイベントです



15:00～15:30  
《特別企画》  
**羊の丸焼き 無料提供**  
皿渡し(小切り)～数限定～

■協賛/5丁目・6丁目・中央会  
■主催/お祭りセンター広場実行委員会  
(委員長・輿水信弘)

## 【奉納行事】

士別幼稚園	士別中学校吹奏楽部	士別南中学校吹奏楽部	自衛隊音楽隊	【大通音楽大行進】	奉納弓道大会	少年弓道大会	子ども相撲大会	少年柔道大会	剣道大会	会	市民文化センター	御神幸式各駐輿所	宵宮フェスティバル	
〃	〃	〃	市内大通り国道40号	総合体育館	誠心館道場	士別神社境内土俵	士別神社境内土俵	士別神社境内土俵	士別神社境内土俵	〃	〃	14日9時～17時	15日9時～17時	
15日13時30分～	15日18時～20時	16日18時～21時	16日16時～17時	16日15時～17時	16日16時～18時	16日15時～17時	16日15時～17時	16日15時～17時	16日15時～17時	15日10時～17時	15日10時～17時	15日10時～17時	15日10時～17時	
16日10時～16時														
17時～	17時～													

## 第47回 お祭り写真コンテスト

皆さんの楽しい写真で、今年のお祭りを綴つてみませんか。

### ●題材

今年のお祭りにちなんだもの。  
お祭りの行列、お稚児さん。お祭り広場や露天通りで楽しむ市民(家族)のスナップなど。気軽に応募してください。

### ●応募方法

フィルム・デジタルを問いません。  
サイズ 2L以上  
サブサイズ 2L以上  
ワイド四つ切り以下とします。  
(プリント以外の応募は認めません。)

また、著しい加工・修正はご遠慮ください。  
応募票添付 タイトル 住所(電話番号)  
氏名 撮影年月日 カメラ名

### ●締め切り

令和元年八月二日  
応募先 カメラセンター・高橋D.P.ハウス・士別神社

●賞  
最優秀賞・入選・佳作などを審査し、賞品を差し上げます。  
応募者全員に参加賞を差し上げます。

●作品  
応募全作品は神社に奉納させていただきます。  
一部は、芳名明記の上、広報誌に掲載いたします。

※問い合わせ先 士別神社 祭典事務所(231-2243)

## ○お祭り写真展

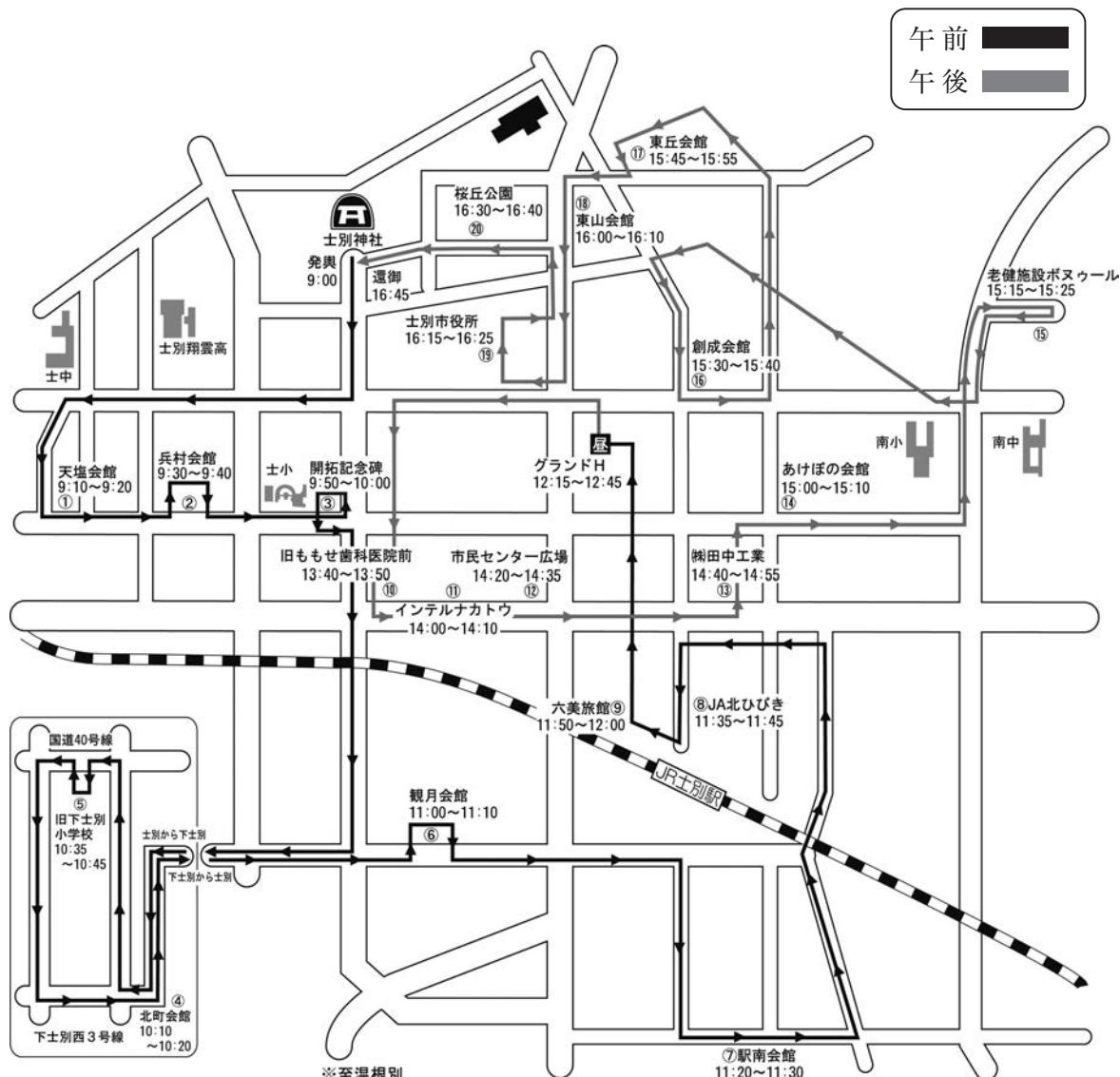
展示日程 8月20日～30日  
展示場所 士別市生涯学習センター「いぶき」二階ホール

## ○御創祀百二十周年・令和元年記念 福もちまき(士別小僧会)

●日時 7月15日 16時50分

●場所 社殿前  
(境内駐車禁止となりますので歩いておいで下さい。)

# 令和元年度 士別神社例大祭御神幸式巡路図



## つくも山 第195号

令和元年7月1日

### 士別神社祭典事務所 士別神社社務所

〒095-0008 北海道士別市九十九山  
TEL 23-2243・FAX 22-2553

祭典広報係長 北村 浩史  
祭典総務係長 朝日 保

印刷 田中印刷株式会社

◎13時～15時まで国道40号線大通りは、交通規制となります。

◎駐輿所⑩より⑬までの間は、おみこしを中心に行列を組み、徒步にて渡御いたします。

◎渡御にあたって事故防止のため、関係者の指示にご協力を願いいたします。

◎大通りのパレードは13時30分～15時00分です。

■表紙写真／加藤幸男氏

士別神社ホームページアドレス <http://shibetsu-jinja.jp/>